

<報道発表資料>

令和 8 年 1 0 月 9 日

京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課

民泊施設が周辺生活環境に与える影響に関する アンケート調査等の結果

京都市では、新型コロナウイルス感染症の 5 類移行後、観光客の急増に伴い、騒音やごみ出しといった近隣トラブルを生じさせる、不適正な運営を行う民泊が増加し、地域コミュニティに支障がもたらされています。

そうした中、民泊規制の見直し・強化を検討するため、有識者会議（京都市にふさわしい民泊の在り方検討会議）を設置し、多角的かつ専門的な議論を行うなど、令和 8 年度中の条例改正提案を目指しているところです。

この度、京都市にふさわしい民泊の在り方を検討するに当たり、以下の 4 つの調査を実施しましたので、調査結果をお知らせします。

- ① 民泊施設が周辺生活環境に与える影響に関するアンケート調査（民泊施設の近隣にお住まいの方向け）
- ② 民泊施設に関する市民アンケート調査（無作為抽出した市民の方向け）
- ③ 民泊に係る市民の意識アンケート調査（市民の方向けの W e b 調査）
- ④ 民泊に係る観光客の意識アンケート調査（観光客の方向けの街頭調査）

1 調査の概要（主な調査項目のうち、同じ記号には同趣旨の質問が含まれる。）

① 民泊施設が周辺生活環境に与える影響に関するアンケート調査

調査期間	調査対象及び 回答数	調査方法及び 回答方法	主な調査項目
令和 8 年 7 月 4 日（土）～ 7 月 2 7 日（月）	市内の民泊施設の近隣にお 住 ま い の 方 （300 施設、 1 施設につき 4～6 件） 【回答：518 件 （配布総数 1,372 件）】	アンケート調 査票等を対象 者のお住まい に投函し、郵送 又は Web ペー ジから回答	・お住まいの近隣の民泊施設について ・近隣の民泊施設への認識について ①民泊施設に対する印象及び周辺生活 環境への影響について ②民泊施設による地域社会への影響や 住民の行動・意識の変化について ③民泊施設の規制について ④民泊施設に対する御意見について

② 民泊施設に関する市民アンケート調査

調査期間	調査対象及び 回答数	調査方法及び 回答方法	主な調査項目
令和8年 7月4日(土)～ 7月27日(月)	無作為抽出した京都市にお住まいの方 (500件) 【回答:137件】	アンケート調査票等を対象者のお住まいに投函し、郵送又はWebページから回答	①民泊施設のイメージについて ②民泊施設による地域社会への影響や住民の行動・意識の変化について ③民泊施設の規制について ④民泊施設に対する御意見について

③ 民泊に係る市民の意識アンケート調査

調査期間	調査対象及び 回答数	調査方法及び 回答方法	主な調査項目
令和8年 7月6日(月)～ 7月27日(月)	京都市にお住まいの方(Web上での自由回答) 【回答:287件】	Webページから回答	①民泊に対するイメージについて ・民泊に対する現状や課題について ③民泊に対する規制について ④民泊に対する御意見について

④ 民泊に係る観光客の意識アンケート調査

調査期間	調査対象及び 回答数	調査方法及び 回答方法	主な調査項目
令和8年 7月3日(金)	京都市を訪れた観光客 【回答:339件】	市内4箇所において街頭アンケート調査を実施し、その場でアンケート調査票に回答	・宿泊される施設等について ①民泊に対するイメージについて ③民泊の規制について ④民泊に対する御意見について

2 調査結果の主なポイント（調査結果の詳細は別紙1～3のとおり）

① 民泊施設が周辺生活環境に与える影響に関するアンケート調査（別紙1）

- ・ お住まいの近隣に民泊施設があることを知っていた回答者のうち、民泊施設に対して悪い印象又はどちらかという悪い印象を持つ方が65%、規制を強化すべきと考える方が70%いることがわかった。
- ・ 回答者のうち、「事業者が即座に駆け付けられる場所にいるべき」又は「施設内に事業者がいるべき」という回答が57%あった。また、「閑静な住宅街にある民泊施設は規制すべき」という回答が77%あった。
- ・ 自由意見では、民泊施設による防災・防犯上の不安、騒音やごみなどの生活環境

の悪化、地域コミュニティの希薄化等に対する危機感と、規制強化を求める御意見があった。また、京町家保全や空き家対策の観点から民泊を評価する御意見や、適切な管理を前提とした容認に関する御意見もあった。

② 民泊施設に関する市民アンケート調査（別紙１）

- ・ 回答者のうち、民泊施設に対して悪い印象又はどちらかという悪い印象を持つ方が８０％、規制を強化すべきと考える方が８４％いることがわかった。
- ・ 自由意見では、騒音やごみなどの生活環境の悪化、管理者の不在、防犯面の不安に関する御意見のほか、事業者に対する管理体制や罰則の強化、立地制限などの規制強化を求める御意見があった。また、空き家活用や地域のにぎわいなどに関する御意見もあった。

③ 民泊に係る市民の意識アンケート調査（別紙２）

- ・ 回答者のうち、民泊に対して悪い印象又はどちらかという悪い印象を持つ方が８６％、規制を強化すべきと考える方が８７％いることがわかった。
- ・ 自由意見では、近隣トラブルや不安感といった困りごとに関する御意見があったほか、観光振興や京町家保全の観点から民泊を好意的に捉える御意見もあった。

④ 民泊に係る観光客の意識アンケート調査（別紙３）

- ・ 回答者のうち、民泊の宿泊者は４％。外国人を中心に、観光客のうち民泊に対して良い印象又はどちらかという良い印象を持っている方が６７％、民泊に対して悪い印象又はどちらかという悪い印象を持っている方が１９％いることがわかった。
- ・ 自由意見では、民泊ならではの体験の価値や地域との調和の必要など、国内外の観光客を問わず、多様な御意見があった。

【お問合せ先】

京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課

民泊適正化推進担当

TEL：０７５－２２２－４１３５

FAX：０７５－２１３－２９９７

E-mail：eisei@city.kyoto.lg.jp